コンポスト学習会



配達職員が紹介する
バッグ型コンポスト
(LFCコンポスト)



2 0 2 5 年 6 月 1 6 日 (月)













プロフィール

宮本達也

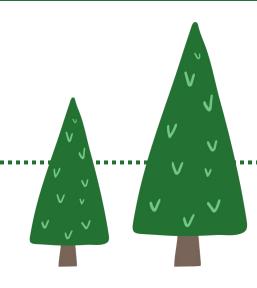
Tatsuya Miyamoto



- 神奈川区にある横浜菅田センターから配達中
- コロナ禍を契機にコンポストを始めて5年経過
- 今では家から出る生ごみは『ほぼゼロ』
- 5年間で約500kgの生ごみ削減を実現
- コンポストで自作した堆肥でベランダ菜園も実施







- 01 バッグ型のコンポストって?
 - 02 どうやって使うの?
 - 03 どんな生ゴミを分解できるの?
- Table of Contents

- 04 使い始めるにはいくら掛かる?
 - 05 どんな人に向いている?

バッグ型コンポストってナンデスト?



- 見た目はトートバッグみたいでオシャレ
- ファスナー付きで虫や水が入りにくい
- 困ったときはLINEサポートで相談できる



- 生ゴミを基材と混ぜるだけで堆肥化ができる
- ベランダなど小さなスペースでも取り組める
- ネットで購入できるのですぐに始められる

このコンポストはどうやって使うの?





- 普段の生ゴミを小さく切ってコンポストに入れるだけ(投入)
- 独自の配合基材が中に入っているので、入れたあとは全体をよくかき混ぜる(撹拌)
- 生ゴミの投入と撹拌を繰り返すと生ゴミが分解され、最終的に栄養豊富な堆肥になる

投入していい生ゴミの量や種類は?





- 1日あたりの投入量の目安は 400gほど(3~4人家族の目安量)
- 毎日400g投入すると1.5~2ヶ月の間、生ゴミを分解できる
- 人が食べるものならほとんどなんでも投入OK!廃油や傷んだ食品、コーヒーかすなども。
- 分解後は熟成工程を経て堆肥になる(中の配合基材を追加購入してコンポストは再開)

どのくらいの金額で始められるの?





注)パルシステムでのお取り扱いはございません。LFCのHPよりお買い求め下さい。

- まず試したいときは、バッグと基材のセットを選択(税込5,401円)
- 生ゴミの投入が一定期間終わったあとは基材を追加(税込2,156円)
- 自宅の生ゴミが出るペースがわかったら基材の定期便を活用(割引になる)

堆肥の活用例

バッグ型コンポストはどんな人に向いている?

①ベランダ菜園



1つの苗からピーマンが 50個ほど実りました

②無料の堆肥回収会



回収会で堆肥を回収して、

③提携農家さんに送る



送った堆肥を使った 地域の農家さんにバトンタッチ おいしい無農薬野菜が届きました

④東日本大震災の被災地に送る



津波被害を受けた土地で使われて、 土壌が改良されました

バッグ型のコンポストを使うと…

- ベランダなどでも生ゴミを分解できる
- ネットから購入できるのですぐに始められる
- トラブルが起こってもLINEですぐ相談できる
- 栄養豊富な堆肥ができていろいろと活用できる

特にこんな方におすすめです^^

- 少ないスペースでも捨てない暮らしがしたい方
- 既製品のセットを買って気軽に始めたい方
- 困った時は気軽に相談しながら取り組みたい方
- 堆肥を活用した栄養の循環に興味がある方 etc

THANK YOU!

ありがとうございました